

# 西部地区人権教育実践報告会

平成29年7月28日（金）会場：所沢市民文化センター（ミュージズ）  
所沢市生涯学習推進センター



## 1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 副実行委員長  
 (2) 挨拶 西部教育事務所長  
 実行委員長  
 (3) 来賓挨拶 所沢市長  
 (4) 人権教育課からの情報提供 人権教育課指導主事  
 (5) 人権作文の発表・表彰  
 ・「たすけあい」 入間市立藤沢北小学校 第3学年  
 ・「つながるということ」 所沢市立富岡小学校 第6学年  
 ・「よりよい世界を目指して」 川越市立南古谷小学校 第6学年  
 ・「ヘッドネーションで生まれた笑顔」 日高市立高萩北中学校 第1学年  
 ・「見えない壁」 川島町立川島中学校 第2学年  
 (6) 閉会の言葉 副実行委員長

## 2 分科会の概要

| 分科会名    | 実践報告   |
|---------|--|
| 女性      | ○『互いを尊重し協力し合う男女平等教育の推進』<br>○『男女共同参画の視点をもった「命」に関わる心の教育』                         |
| 子供      | ○『人・地域・自然のよさを活かした人権教育の取組』<br>○『名栗幼稚園における人権教育～日々の生活から考える～』                      |
| 高齢者     | ○『共に人権が尊重される共生社会の実現をめざして<br>～入間市の社会教育における人権教育について～』<br>○『家庭科教育の中での高齢者理解』       |
| 障害のある人  | ○『特別支援学級・通常学級協働による本校の人権教育の取組』<br>○『みんなの笑顔があふれる小手指りハビリ交流会<br>～公民館と保健センターの連携事業～』 |
| 同和問題    | ○『差別に気付き、解消に取り組める児童の育成を目指して』<br>○『日高市における社会同和教育について』                           |
| 外国人     | ○『外国籍の生徒と共に学ぶ人権教育の取組』<br>○『坂戸市における人権教育の実践について』                                 |
| 様々な人権問題 | ○『一人一人の違いを認め、「なかよく」できる児童の育成<br>～たてわり活動を通じて～』<br>○『「ハンナのかばん」がつかない命への想像力』        |

## 3 参加者の意見など

- (1) 児童・生徒の素直な思いが伝わってきました。作文を通して児童・生徒が感じていることを聞き、相手の立場に立って考えている姿に改めて自分自身が学ばさせていただきました。  
 (2) 人権感覚を育てるためには、幼稚園、保育所、学校だけでなく、地域とのかかわりや自然の中で人と人が、どうかかわるかが大切なことであるかがわかりました。  
 (3) 発表者が、それぞれの園や学校の環境、現状を把握しており、一人一人を大切にすることが人権教育の基本だということが感じられました。